

令和6年度「青森市中世の館及び浪岡城跡案内所」に係るモニタリング評価結果（第1回）

青森市中世の館及び浪岡城跡案内所については、特定非営利活動法人NPO 娑婆羅凡人舎が指定管理者として施設の管理運営を行っています。

指定管理者からのヒアリング内容及び実地調査等に基づき、指定管理者による施設の管理運営状況について確認し、下記のとおり評価しました。

評価実施日 令和6年7月9日

施設名	青森市中世の館及び浪岡城跡案内所
設置目的	青森市中世の館：郷土の歴史・民族資料等に関する資料を収集し、保管し、展示するとともに、地域交流の場として市民の利用に供し、もって市民の文化的向上に資するために設置しています。 浪岡城跡案内所：国指定史跡浪岡城跡及び浪岡地区に関する情報提供等を行うため設置しています。
所在地	青森市中世の館(青森市浪岡大字浪岡字岡田43番地)・浪岡城跡案内所(青森市浪岡大字浪岡字五所14番地1)
指定管理者	【名称】特定非営利活動法人NPO 娑婆羅凡人舎 【代表者】代表理事 工藤 修一 【住所】青森市浪岡大字高屋敷字野尻17番地1
指定期間	令和5年4月1日 から 令和10年3月31日まで（5年間）

評価項目	実施内容	評価結果	
		適正	要改善
管理について	職員等が適正な配置となっているか。	○	
	職員の研修計画が適切であるか。	○	
	管理保守点検業務が適切に行われているか。	○	
	防犯、防災、緊急時の対応に的確な対応が可能であるか。 事故防止に向けて取り組んでいるか。	○	
	個人情報について、職員への周知方法及び具体的な保護策が講じられているか。	○	
	省エネに努めているのか。	○	
運営について	市民の平等利用が確保されているか。障がい者等への対応は十分に行われているか。	○	
	利用者の要望、意見を把握し、運営に反映しているか。 苦情処理の体制は整えられているか。	○	
	利用者に対するサービス向上は見込まれるか。定期的な自己評価を行っているか。	○	
	利用促進策は実現可能で効果的なものとなっているか。	○	
	芸術文化振興や郷土の歴史教育普及振興に資する必須事業計画がなされているか。市民のニーズや社会の要請を考慮した自主事業を実現しているか。	○	

【総合評価】

施設の管理運営状況については、仕様書どおり行われており、概ね適正といえる。
必須事業については、「アフタヌーン・コンサート」や「浪岡歴史講座」などを企画・実施し、一枚の美術館も適切に実施されている。
自主事業については、今後の予定として「サマーコンサート」「浪岡舞台演劇研究会公演」「やさしい手工芸展」等を企画しており、地域の作家や地元有缘のある題材等で実施することとなっている。

【改善が必要な項目についての指導等及び改善策】

【担当課】 青森市教育委員会事務局 浪岡教育課 社会教育チーム
【電話】 0172-62-3004
【メール】 n-kyouiku@city.aomori.aomori.jp